

令和2年度活動報告・令和3年度活動計画

土木学会地震工学委員会

地震被害調査小委員会

活動概要

- **国内外で地震被害が発生した場合に適切に被害状況を把握し、これを学会会員に知らせる。**
 - ✓震度5強以上の地震が発生すると情報収集を開始する。
- **調査結果を良質な被害アーカイブとして残す。**
 - ✓地震工学委員会のウェブページに情報収集結果を掲載する。
 - ✓報告書の作成
- **今後の地震防災対策の発展に貢献し、さらに土木学会として社会に対する被害実態に関する説明責任を果たす。**

委員名簿（令和3年5月27日現在）

委員長	小野祐輔（鳥取大）
副委員長	後藤浩之（京都大）
幹事長	清田隆（東京大）
HP担当	渡邊学歩（山口大）
委員 （50音順）	池田隆明（長岡技大），石川敬祐（東京電機大）， 香川敬生（鳥取大），片岡俊一（弘前大），梶田幸秀（九州大）， 北根安雄（京都大），桐山孝晴（土木研究所），庄司学（筑波大）， 高橋良和（京都大），Anirban Chakraborty（法政大）， 飛田哲男（関西大），中井健太郎（名古屋大），沼田宗純（東京大）， 野島暢呂（岐阜大），野々村敦子（香川大），原忠（高知大）， 松崎裕（防衛大），松田泰治（九州大），松本高志（北海道大）， 丸山喜久（千葉大），宮森保紀（北見工大），森口周二（東北大）， 吉見雅行（産総研）

令和2年度の活動：地震に対する対応

1. 2020年6月23日メキシコ・オアハカ州で発生した地震

✓情報収集，特別website立ち上げ

2. 2020年9月30日ギリシャ・トルコで発生した地震

✓情報収集，特別website立ち上げ

3. 2021年2月13日福島・宮城で発生した地震

✓情報収集，特別website立ち上げ

✓清田隆委員長を団長とする緊急地震調査団が現地調査実施

4. 2021年3月5日ニュージーランド・ケルマディック諸島で発生した地震

✓情報収集，特別website立ち上げ

令和2年度の活動：行事等

1. 2020年度 第1回研究会

✓2020年9月2日（水） オンライン開催

✓丸山喜久（副委員長）「令和元年台風15号における千葉県内の被害状況とライフラインの機能支障」

2. 2020年度 第2回研究会

✓2020年9月17日（木） オンライン開催

✓清田隆（委員長）「2018年スラウェシ島地震による大規模長距離地盤流動に関する継続調査」

令和3年2月福島沖の地震に関する 被害調査報告会

- **2021年4月6日オンライン（Zoomミーティング）で実施**

1. 地震および地震動：後藤浩之（京都大学）

2. 構造物被害

- 2.1. 構造物被害調査：井上和真（群馬工業高等専門学校）

- 2.2 今回の被災地域における過去の地震による構造被害との比較：

- 高橋良和（京都大学）

3. 地盤災害と液状化：

- 志賀正崇（東京大学），森口周二（東北大学），若松加寿江（関東学院大学）

- **今後も適宜小委員会主催での報告会（速報会）の開催を予定**

令和3年度の活動計画

- 委員会開催（随時）
- 国内外の地震発生時に、速やかに地震工学委員会委員長、幹事長、運営幹事、土木学会専務理事、事務局長などと協議し、調査団派遣を判断
 - ✓収集した情報は、他委員会・他学会と随時連絡を密にして共有
- 観測地震記録ダウンロードサイトの運営